

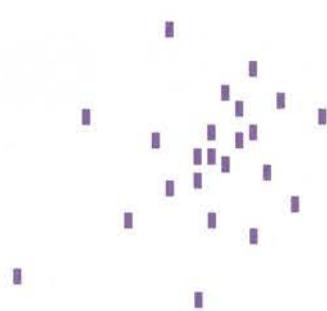
墨田区議会だより すみだ

NO. 72

発行：墨田区議会事務局

130墨田区吾妻橋一丁目23番20号公5608-1111代表

'92.1.1



『冬の朝』—荒川べりで 三橋 清勝さん(墨田四丁目在住)の作品です。 ※写真募集中!詳細4面

あけまして おめでどう ございます 平成四年元旦

年頭にあたって



墨田区議会議長
加藤耕造

平成4年の輝かしい新春を迎えるにあたり、区議会を代表し、謹んで区民の皆さまに新年のご挨拶を申し上げます。昨年5月に新たに第12期区議会がスタートし、はや8か月が過ぎました。この間、皆さまのあたたかいご支援、ご協力をいただき、全議員、力をあわせて、当区の山積する重要課題に取り組んでまいりました。おかげをもちまして、区内産業発展に向けた国際ファッションセンター(株)の設立や、高齢化社会に向けた施策の一つである特別養護老人ホームの建設などをはじめ、区政は着実な歩みをつづけることができました。本年も、これまで築きあげた礎石の上に、さらに区民の皆さまの生活向上のため、区長とも連係をとりながら、議員一同、献身する考えであります。今後ともよろしくご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

墨田区議会は本紙上をもって新年のごあいさつとさせていただきます。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|--------------|--------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|--------------|--------------|--------------|------------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|------------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------|------------------|---------------|
| 議長 | 副議長 | 沖山 仁 (自由民主党) | 柴山 實 (自由民主党) | 中島 常夫 (自由民主党) | 広田 みちお (公明党) | 田中 くにとも (無所属) | 高柳 東彦 (日本共産党) | 出羽 邦夫 (自由民主党) | 藤崎 繁武 (自由民主党) | 木内 清 (自由民主党) | 小池 武二 (自由民主党) | 熊谷 利之 (自由民主党) | 坂下 修 (自由民主党) | 松本のりよし (公明党) | 加藤ひろたか (公明党) | 松崎 けい子 (社会民社クラブ) | 鈴木 順子 (日本共産党) | 中沢 進 (自由民主党) | 阿部 幸男 (自由民主党) | 土橋 正造 (自由民主党) | 松野 弘子 (自由民主党) | 中村 光雄 (自由民主党) | 西原 文隆 (自由民主党) | 村松 しげあき (公明党) | 坂岸 えいじ (公明党) | さかい美穂子 (社会民社クラブ) | 牛山 れい子 (日本共産党) | 加藤 耕造 (自由民主党) | 佐藤 四郎 (自由民主党) | 瀧澤 良仁 (自由民主党) | 柴田 昌男 (自由民主党) | 早川 幸一 (自由民主党) | 樋口 文吉 (自由民主党) | そのだ 隆明 (公明党) | えんじ 勲 (公明党) | おおわく常雄 (社会民社クラブ) | 西 恭三郎 (日本共産党) |
|----|-----|--------------|--------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|--------------|--------------|--------------|------------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|------------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------|------------------|---------------|

第4回 定例会

特別養護老人ホーム条例可決!

高齢化社会に向け、区立初の「はなみずきホーム」4月開設へ

墨田区議会は、平成3年第4回定例会を11月18日から29日までの12日間開きました。今定例会では、6名の議員が一般質問を行ったほか、区長提出の決算3件を認定し、議案12件を原案どおり可決しました。また、「暴力団根絶に関する決議」等、議員提出議案2件を全会一致で可決したほか、新たに選挙管理委員、同補充員を選任しました。

特別養護老人ホーム条例可決
老人福祉法の規定に基づき墨田区特別養護老人ホーム「はなみずき」を墨田区八広三丁目22番14号に公の施設として設置し、その入所資格などを定める条例

を、全会一致で可決しました。

平成2年度決算認定

平成2年度墨田区一般会計、同国民健康保険特別会計、同老人保健医療特別会計の歳入歳出決算は、10月22日から30日まで開会した決算特別委員会で厳正な審議が行われ、本会議2日目の19日に、起立表決の結果、賛成多数で3決

会議日程——(会期12日間)
第4回定例会中に開かれた主な会議は次のとおりです。

Table with 3 columns: Date, Meeting Name, and Agenda Items. Includes sessions on Nov 18, 19, 21, 22, 25, 26, 27, 28, and 29.

暴力団根絶を求め決議

犯罪や暴力のない平穏な日常生活が営めるよう、暴力団根絶に向け、全力を挙げることを決議しました。また「相続税の負担軽減に関する意見書」も可決し、関係機関に

選挙管理委員選任

選挙管理委員、同補充員の任期満了に伴い、選挙管理委員並びに同補充員の選挙を行い、新たにそれぞれ4名を選任しました。(4面参照)

一般質問

本会議初日の11月18日と2日目の19日の2日間にわたり、自由民主党、公明党、日本共産党、社会、民社クラブから6名の議員が区長及び教育長に対し一般質問を行いました。

平成4年度予算編成の基本方針は

自由民主党

問 区財政は、極めて厳しい状況下にあるが区長の政策目標である「活力とゆとりのある墨田づくり」と「人と地球にやさしい平和福祉都市づくり」の実現に向けて平成4年度予算編成にどのように取り組もうとしているのか。

答 区財政は、極めて厳しい状況下にあるが区長の政策目標である「活力とゆとりのある墨田づくり」と「人と地球にやさしい平和福祉都市づくり」の実現に向けて平成4年度予算編成にどのように取り組もうとしているのか。

問 都の清掃工場が東墨田一丁目の都有地に計画されたが、この土地は東墨田地区環境改善事業用地であり、都の重要課題である同和問題とゴミ問題が、限られた用地で競合することになる区としてどう対応していくのか。

答 都の清掃工場が東墨田一丁目の都有地に計画されたが、この土地は東墨田地区環境改善事業用地であり、都の重要課題である同和問題とゴミ問題が、限られた用地で競合することになる区としてどう対応していくのか。



錦糸公園で過ごす親子

問 清掃工場建設問題には、ゴミの自区内処理の原則に基づき積極的に取り組んでいく。あわせて、都が従来から進めている環境改善の事業計画にも、その実施上で支障をきたすことのないよう十分な調整を図るべく都に働きかけていきたい。

答 清掃工場建設問題には、ゴミの自区内処理の原則に基づき積極的に取り組んでいく。あわせて、都が従来から進めている環境改善の事業計画にも、その実施上で支障をきたすことのないよう十分な調整を図るべく都に働きかけていきたい。

定住人口対策への新しい施策を

問 若年・中年層の減少による人口構成のアンバランスや定住人口の減少は、区の将来に由々しき事態をきたす。基本構想

完全週休2日制に向け区の対応は

公明党

問 週休2日制の実現が求められている今、区民サービスの低下をきたさず、職員数も抑制するなかで、区はどのような検

答 週休2日制の実現が求められている今、区民サービスの低下をきたさず、職員数も抑制するなかで、区はどのような検

委員会の焦点

「主な審査結果等」

区議会では、本会議に提出された条例等の議案や、受理した請願・陳情を審査・調査するために、4つの常任委員会を設置し、専門的な立場から審議しています。今定例会中での常任委員会のもようは、次のとおりです。

次回参議院選挙から即日開票実施

総務委員会

11月26日

議案 平成3年度墨田区一般会計補正予算(保育園2園の雨漏り補修工事費の追加等)15億3664万1000円を追加するもの

議案 町区域の変更について、錦糸町駅北口地区再開発事業区域内の町区域を変更するもの

人工水晶体費用助成の陳情採択される

区民衛生委員会

11月22日

陳情 白内障手術による「人工水晶体」の費用助成に関する陳情

議案 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案 平成3年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算(給与改定に伴う職員給与費の追加)764万1000円を追加するもの

議案 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案 平成3年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算(給与改定に伴う職員給与費の追加)764万1000円を追加するもの



補修予定の押上保育園



町区域を変更する錦糸町駅北口地区

問 ように考えているか。

答 開庁・閉庁する施設の条件整備の検討を進めている。また、行政の効率化を進め、週休2日制への移行を円滑に進めたい。なお、試行はぜひ必要である。また、学校週5日制の方向づけ等を検討中であり、いつから実施されても対応できるようにしたい。

●地元の声を反映した
清掃工場建設を

問 先に、都が発表した清掃工場建設計画では、本区の東墨田一丁目の都用地が候補地としてあげられたが、清掃工場建設に



葛飾区内の清掃工場

あたつては、地元住民の合意が不可欠であり、絶対条件である。区長はこれら地元住民の声をどう受け止め、そしてどう対応しようとしているか伺う。

答 地元の方々の率直な意見を傾聴し、区としての意見を

区民の期待に応えた
行政を推進せよ

【日本共産党】

問 区政が区民の期待に応えて、真に区民の守り手として、その役割を果たすべきであると考

の基調は、所得の向上や労働時間の短縮などを背景として、生活の豊かさを指向する方向にあり、指摘されているようなことはないと認識している。

●眼内レンズの費用助成を
早期に実施せよ

問 区政振興のためには、区民と企業と行政がそれぞれの役割と責任の下に協力して行くことが不可欠である。また、国全体

が来年度から老人性白内障の助成を実施するというのが、本区も早急に実施せよ。国保事業の財政運営が被保険者と区財政への負担増を強い

決算特別委員会で活発な審査

区議会は、10月22日から30日までの実質7日間にわたり決算特別委員会を開きました。この委員会では、平成2年度における3件の決算について各歳入歳出決算の審査を行いました。

委員会の最終日には、各会派の委員の代表者が各決算について意見開陳を行った後、起立表決により、いずれも賛成多数で原案どおり認定すべきものと決定しました。

委員会での主な質疑

- ・ 区民レベルの国際化の推進
- ・ 大学入学時の融資制度の創設
- ・ 電波障害に対する取り組み
- ・ 保養施設の運営方法
- ・ リサイクルへの区の対応
- ・ 放置オートバイ対策
- ・ 北斎館の展示品収集状況
- ・ 私立幼稚園の閉園問題
- ・ 学校週5日制への区の方針
- ・ 自動測定血圧計の増設
- ・ 若手経営者セミナーへの補助金

平成2年度各会計決算額

一般会計	
歳入	867億8596万円
歳出	832億6426万円
国民健康保険特別会計	
歳入	136億8340万円
歳出	132億2867万円
老人保健医療特別会計	
歳入	121億0304万円
歳出	120億0139万円

- ・ 株式会社国際ファッションセンターの運営への区の対応
- ・ 大横川親水河川の維持管理方法
- ・ バス路線の再編成
- ・ 学校給食の民間委託
- ・ 国民健康保険の収納率



すみだ女性センター

答 基本計画の修正は、都の地域福祉推進計画を踏まえ策

デイサービスセンター
の機能拡充を

【社会・民社クラブ】

問 本区のデイサービス事業は基本計画が達成されても、

定準備中の地域福祉計画のなかで検討させたい。また、施設併設への指摘については、地域の実情を考慮し、可能な限り内容の充実に努め、幅広くボランティア活動にも活用される施設にしたい。

●女性センターにパート
労働者の相談窓口を

問 パート労働者の労働条件等に、さまざまな問題が発生

しているが、区は、相談業務等を労働関係の行政機関だけに任せるのではなく、区としての相談業務が実施できるよう、女性センターの機能を見直し、相談窓口を設けるなど、より効果的な業務を行うべきではないか。

答 女性センター内に相談窓口を設けることは、極めて有効な提案だと理解する。ただ、センター機能との調整等若干問題もあるが、緊急な課題として、女性問題等も含め前向きに検討したい。



隅田公園でくつろぐお年寄り

区道愛称名「見番通り」
新しく選定
建設委員会

【11月21日】

報告 区道愛称名について、区民の親しみを増すため、昭和61年から進めている区道愛称名の選定について、既に選定している16区道に加え、今回新たに向島2-2から5-24までの間の区道を、地元の協力を得て「見番通り」と名付け、案内板を設置するもの。

江戸東京博物館建設工事について、新しい都民文化創造の拠点をめざし、現在建設工事が進められている東京都江戸東京博物館（横網二丁目）について、工事の進行状況の報告があった。



愛称名が決まった「見番通り」

義務教育費国庫負担法
改正反対の陳情採択
厚生文教委員会

【11月25日】

条例 墨田区特別養護老人ホーム条例（区立として初めて、特別養護老人ホーム「はなみずきホーム」を設置するもの）原案どおり異議なく決定した。

陳情 「義務教育費国庫負担法」改正反対に関する陳情——各委員から「事務職員・栄養士の国庫負担が除外されるなら間接的に影響を受けるので、ぜひ採択を」等の意見が出され、「趣旨に沿うよう努力されたい」との意見を付して採択の上、執行機関に送付すべきものと異議なく決定した。



はなみずきホームの建築工事現場

●営団地下鉄8・11号線
早期建設を要請

11月8日、墨田区・江東区・葛飾区・松戸市の3区1市による、営団地下鉄8・11号線の建設促進を求める住民決起大会が、松戸市民会館で開かれ、区民の代表や、区議会議員などが参加しました。

大会では、①国は、大都市鉄道整備の財源の充実に努めること②運輸省は、地下鉄8号線の事業免許申請を速やかに許可すること③営団は、地下鉄11号線の事業免許を速やかに申請すること——を全会一致で決議し、関係機関に対し、その早期建設を強く要請しました。

●伊豆高原荘を視察

区議会では、区外施設の管理運営状況を調査するため、11月6日から7日まで、区立伊豆高原荘（区民及び区在勤者の健康増進・福祉向上を目的とした保養施設で昭和54年、静岡県伊東市八幡野字磯道1033番地に開設）を視察しました。

この視察には、35名の議員が出席し、理事者から施設の規模、内容、利用状況、年間経費等についての説明を受け、質疑応答、意見交換を行い、その後施設内容・周辺環境などを視察しました。

みなさんの声

「請願・陳情の
審査結果」

今定例会では、継続審査となっていた陳情1件と、その後提出された請願1件、陳情3件を、それぞれ所管の委員会で審査した後、最終日の本会議で左記のとおり決定し、採択したものは意見を付して、執行機関に送付しました。

採 択

▽白内障手術による「人工水晶体」の費用助成に関する陳情

▽白内障人工水晶体(眼内レンズ)の費用助成に関する陳情

▽白内障人工水晶体(眼内レンズ)費用助成に関する陳情

(意見) 財政状況等を勘案し、趣旨に沿うよう努力されたい。

▽「義務教育費国庫負担法」改正反対に関する陳情

(意見) 趣旨に沿うよう努力されたい。

■一部採択・一部不採択

▽リサイクルの促進とリサイクル条例の制定を求める請願

採択分——リサイクルのための

積極的な事業展開をすること

(意見) 既に積極的に取り組んでいるところであるが、なお、趣旨に沿うよう努力されたい。

不採択分——「リサイクル自治体宣言」を行うこと並びに「リサイクル条例」を制定すること

(理由) 現段階において趣旨に沿うことは困難である。

海外行政調査を 実施しました

アメリカ諸都市を訪問

墨田区議会は、10月3日から10月14日までの12日間にわたって、第五次海外行政調査を実施しました。

この海外行政調査は、先進諸外国の都市を訪問して友好親善を図るとともに、福祉、教育、産業、

文化、都市問題等の実情を調査研究することによって国際的な視野を広げ、その成果を区政に反映させることを目的として実施しているものです。

今回の調査団(団長早川幸一ほか11名)は、ニューヨーク、マイアミ、ロサンゼルスなど北米の各都市を訪問し、議会制度をはじめとして、ウォーターフロントなどの都市再開発や廃棄物処理システム、交通問題、老人福祉、文化施設など、本区においても課題になっている諸問題について、連日



ニューヨーク市の計画局長を囲んで

にわたり調査活動を行いました。

帰国後、各団員の執筆によってまとめた報告書のなかで、「各都市を訪問し、特に議会制度がわが国(区)に比べ大きな相違点があり、各市ごとにもそれぞれの特徴が現れていたこと、アメリカの活力と形式にとらわれない合理性、公正な社会制度、行き届いた福祉施策、都市景観やまちづくりなど信念に基づく施策の展開など、今後の区政の進展に参考とすべき点が多く、さらに、訪問する先々で多くの人々と友好を図ることができて、有意義な調査ができた。」と報告しています。

新たに選任された 選挙管理委員・同補充員

定例会最終日、11月29日の本会議で、新たに選任された墨田区選挙管理委員並びに同補充員の方々は次のとおりです。

- 選挙管理委員
 - 青山 政雄 樋口 はな
 - 木村 哲男 原田 裕
- 選挙管理委員補充員
 - 大和田豊三郎 下出 忍
 - 並木 保雄 坪田 精一

議決した意見書・決議

今定例会では、最終日の本会議で意見書・決議を可決しました。

相続税の負担軽減に関する意見書(要旨)

現在、東京都区部の地価は、かつての異常な地価高騰の影響を受けたままとなっており、特に当区においては、個人事業主が多く居住している地域特性から、相続税の納税にあたって、居住用地だけでなく事業用の土地までも売却しなければならぬという実情が生じおられます。

このままでは、質の高い生活環境の創造、真に豊かな生活づくりの実感も望むべくもなく、さらに当区が進んでいる、定住人口の増加による地域活力の増進という見地からも、将来にわたる阻害要因であると言わざるを得ません。政府におかれては、東京における相続税納税者の実態を参酌され、左記事項を「勘案のうえ、相続税軽減のための早急な施策の展開を図られるよう、強く要望いたします。

記

- 一 東京における異常な地価高騰に対処して、土地評価基準並びに税率の引き下げ等により相続税を引き下げる。
 - 二 現行の、小規模宅地二百平方メートル以下に対する減税措置を、三百平方メートル以下に改定し、また、中小業者の使用する「小規模事業用地」等の相続税軽減措置を講ずること。
- 内閣総理大臣・大蔵大臣あて

暴力団根絶に関する決議(全文)

犯罪や暴力行為のない明るく住み良い環境のなかで、平穏な日常生活が営まれることは、全区民共通の願いである。

しかしながら、暴力団員による犯罪や暴力行為は増加しているばかりでなく、社会・経済情勢の変化に伴い、著しく多様化、潜在化してきており、犯行の手段や方法もますます巧妙化、悪質化するなど、地域住民の安全と平穏を脅かすこと著しいものがある。

こうした情勢を踏まえ、先の国会において、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」が成立し、暴力団員による不法行為の排除を求める機運が大きな高まりを見せているなかで、今こそ、暴力団の壊滅とそれによる暴力的不法行為の根絶を図るまたとない機会である。

よって、墨田区議会は、区民生活の安全を保持する立場から、平穏で明るい地域社会の実現を目指し、暴力団員による不法行為の防止を始めとして、被害の予防、救済活動等の推進を強く希求するとともに、暴力団根絶の実現に向けて全力を挙げるものである。

墨田区議会

議 会 用 語 の 基 礎 知 識

決 算

決算とは、区の前年度の実際収入と支出の状態を明らかにしたものです。区長は、この決算に監査委員の意見を付し、主要な施策の成果を説明する書類とあわせて区議会に提出します。区議会では、

①歳入歳出について予算計上どおり執行されているか、②区政のさまざまな分野で諸事業が計画どおり実施されたか、期待どおり効果をあげられたか等について検討し、議会の認定を得ることによりはじめて確定されます。

このことは、議会が大局的見地から前年の予算執行の状態を全体的に審査することにより、以後の予算審議に活用されるほか、財政民主化の手段ともなっています。

このため、墨田区議会では、昨年10月に決算特別委員会を設置し、平成2年度の各歳入歳出決算について審査し、11月定例会で認定しました。

定 例 会 で 決 ま っ た 議 案

今回の定例会で決定した議案等は以下のとおりです。

●区長提出議案

- 〈決算〉
 - 平成2年度墨田区一般会計歳入歳出決算
 - 平成2年度墨田区国民健康保険特別会計歳入歳出決算
 - 平成2年度墨田区老人保健医療特別会計歳入歳出決算(補正予算)
 - 平成3年度墨田区一般会計補正予算
 - 平成3年度墨田区一般会計補正予算
 - 平成3年度国民健康保険特別会計補正予算
- 〈条例〉
 - 墨田区災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
 - 墨田区特別養護老人ホーム条例
 - 墨田区高齢者在宅サービスセンター条例
 - 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
 - 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 〈契約〉
 - 隅田第二小学校屋内運動場・プール改築工事請負契約
 - 物品の買入れについて
 - 大横川親水河川整備(浄化施設設置)工事請負契約の一部変更について
- 〈その他〉
 - 町区域の変更について

●議員提出議案

- 相続税の負担軽減に関する意見書
- 暴力団根絶に関する決議

●選 挙

- 墨田区選挙管理委員4名選挙
- 墨田区選挙管理委員補充員4名選挙

「すてきな写真大募集」

区議会だより一面の写真募集しています。採用させていただいた方には謝礼として1万円相当の図書券をお贈りします。

【応募要領】
○規格・白黒プリント。サイズ2L(175mm×125mm)程度。編集上トリミングすることもあります。
○内容…区内の風景・人物等。人物が特定できる場合は、本人の了承を得てください。
○期限…次回分は3月末。
○記載内容…住所・氏名・TEL・撮影月日・作品名及びその説明
○郵送先…130墨田区吾妻橋一丁目23番20号 墨田区議会事務局調査係あて

編集後記

区議会事務局から

あけまして、おめでとーございませう。

新しい年を迎えて、区民の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。区議会だよりは、昨年からの紙面を一新しましたが、今年も区議会の活動を皆さまにわかりやすくお知らせするため、なお一層努力してまいります。

区議会だよりについてのご意見、ご希望などありましたら、左記へお寄せください。

区議会事務局調査係
△5608-6352